

徳島大学大学院医科学教育部
発生分化再生医学特論特別講義

中内 啓光 博士

東京大学医科学研究所 幹細胞治療研究センター
幹細胞治療分野教授

幹細胞から新しい医療へ

6月30日 (木) 16:30~18:00

疾患ゲノム研究センター1階
交流ホール

ES細胞やiPS細胞をはじめとする「幹細胞」の理解が進むなか、その医療応用の期待は日々高まっています。中内教授は、幹細胞の同定・性状解析・機能制御で世界をリードする研究者として活躍しておられるばかりでなく、研究と行政の両面で我が国の幹細胞研究とその医療応用を指導しておられます。

徳島大学医科学教育部では「発生・分化・再生医学特論」を開講しており、当該関連分野を先導する研究者による特別講義を定期的に行っております。この度、中内教授に来学いただく機会を得、「幹細胞から新しい医療」へと題して講演いただくことになりました。多数のご来聴をお待ちしております。

なお、本講義は大学院特別講義を兼ねます。

Cell. 2010;142(5):787-99.

J Exp Med. 2010;207(13):2817-30

Cell Stem Cell. 2010;6(3):279-86.

Cancer Cell. 2009;16(2):161-71.

Nature. 2009;460(7257):904-8.

J Exp Med. 2008;205(8):1917-27.

問合先: 疾患ゲノム研究センター生命システム形成分野(大学院医科学教育部免疫系発生学)
高浜洋介 (x9452, takahama@genome.tokushima-u.ac.jp)